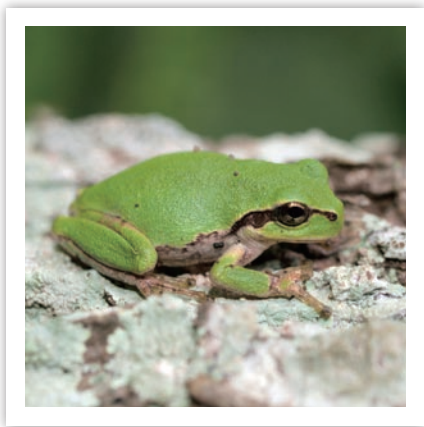




ふるさとの自然 (30)

雨を知らせて鳴く アマガエル

○春の田んぼで大合唱

市内にカエルの仲間は7種類ほど住んでいますが、その中でもアマガエルは、最もよく見掛けるカエルです。普段は草むらや木の上で暮らし、名前のとおり雨が降りそうになると「ゲコゲコゲコ」と鳴きます。産卵の季節は田んぼに集まり、夜になると聞こえてくるメスを呼ぶオスの大合唱は春の夜の風物詩です。

○周りの色に合わせて変身

アマガエルは指先に吸盤があり、窓ガラスの上を歩くこともできます。餌は小さな虫やクモなどで、じっと待ち伏せして、獲物がやって来るとパクリと食べます。体は普通は緑色ですが、皮膚にある色素細胞の大きさを調節し、背中の色を茶色や灰色に変えて周りに溶け込みます。

○触ったら手を洗おう

アマガエルの皮膚はいつも湿っていますが、これは皮膚で呼吸をするためです。皮膚からは、毒になる成分も出ていることが分かっていますので、触った後は必ず手を洗うようにしましょう。

(旭市文化財審議会委員 齊藤敏一)

イキイキ あさひっ子



みき
美喜ちゃん

平成24年1月9日生

両親＝太田恭平さん

美保さん〔後草〕

「6か月でおすわり上手にできるよ♡ ハニカムで友達もできたよ♡♡」

かなめ
叶芽ちゃん

平成19年12月17日生

両親＝大橋徹さん

香織さん〔見広〕

「今日は公園で木登りです。夏の暑い日差しでも元気いっぱいです！」



はるな
春名ちゃん

平成20年4月19日生

両親＝石毛雅人さん

孝子さん〔倉橋〕

「パンダが大好き！ もちろんデザートはパンダムスだよ」

“イキイキあさひっ子”を大募集

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595 旭市二の1920・☎62-8070)へ。

対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、旭市保健センター、飯岡保健センター、秘書広報課、各支所にあります。

編集こぼれ話

この夏、去年は震災により開設されなかった、矢指ヶ浦と飯岡の二つの海水浴場が開設されました。海岸で行われる恒例の各種イベントも2年ぶりに復活し、旭の夏を楽しむ人たちのたくさんのすてきな笑顔に出会うことができました。見てくれた人に「いい笑顔だなあ」としてもらえるような写真——。撮影させていただいた人たちのためにも、そんな写真を一枚でも多く、そして少しでも上手に撮影できるようになりたいと強く思いました。(コ)

くらしのカレンダー

15日(土)	中学校体育祭(市内各中学校)
17日(月)	敬老の日、敬老大会
22日(土)	秋分の日 干潟小・豊畑小運動会
23日(日)	第7回あさひのまつり(午後1時～ 東総文化会館)
29日(土)	小学校運動会(干潟小、豊畑小、共和小、富浦小、矢指小を除く)